

やまびこ

352

最初のひとりになってみませんか？

鶴岡市立図書館の1階には、約7万5千冊の本が並んでいます。実はその中には、まだ1度も貸し出しされていない本がところどころに眠っています。当館では新刊を貸し出す際1週間の予約展示期間を設けているのですが、その間にたまたま必要とされる方に巡り会えず、本棚の中の1冊になってしまい読まれる日を待っている…そんな本にあらためて読まれるチャンス！ということで、今回は貸出禁止ではないのに1度も貸出されていない本(全集は除く)を調査してみました。全体的に学術的な専門書と、外国で出版された本の翻訳作品が多いようでした。学術的な専門書はちょっと難しすぎてわからない…外国の翻訳作品は文化的背景の違いや登場人物のカタカナ名前が最後まで覚えられず、だれが何をしていたか結局わからなかった…となる方も多いかもかもしれません。お気持ち、とってもわかります!!

そんなときにおすすめなのが、図書館だからこそできる技「関連図書を一緒に借りていく」はいかがでしょうか!例えば、外国の神話がもとになった小説を読みたいけど理解できるか心配…というときは、その国の文化の本・神話の本と一緒に借りていき、副読本としてパラパラめくりながら読み進めていくとわかりやすいかもしれません。(意外におすすめなのがYAコーナーの本や子ども向けの本です!広い範囲が要点を抑えながら子どもにも理解しやすいように書いてあるので、大人が知りたいことの入門書として読むのにぴったりです)

もし関連図書を探すのが難しい…という場合は、一緒にお探しいたしますのでカウンターの職員へぜひお声がけください!そして登場人物のカタカナ名前がなかなか覚えられない場合は…別の紙にメモをしながら、自分専用登場人物一覧を作って読むのがおすすめです!(こればかりは図書館でもお力になれず…)

図書館にある「令和6年5月時点、まだ誰にも借りられていない本」

◎大人の本

- 『モルティブを知るための35章』 荒井 悦代(2022)
- 『指紋と近代』 高野 麻子(2016)
- 『国連で働く』 植木 安弘(2023)
- 『戦場の動物たち』 ピーター・ホーソン(2023)
- 『ガリレオの求職活動 ニュートンの家計簿』 佐藤 満彦(2020)
- 『人類学と骨』 楊 海英(2024)
- 『ハクビシンの不思議』 増田 隆一(2024)
- 『博覧会絵はがきとその時代』 高橋 千晶(2017)

◎中高生の本

- 『映画は楽しい表現ツール1・2・3』 屋間行雄(2016)
- 『ラビントットと空の魚 第5話』 越智典子(2020)
- 『中高生からの選挙入門』 谷隆一(2017)
- 『宮沢賢治と学ぶ宇宙と地球の科学4』 (2021)
- 『義肢装具士になるには』 益田美樹(2018)
- 『私たちのサステナビリティ』 工藤尚悟(2022)
- 『農業者になるには』 大浦佳代(2022)

◎子どもの本

- 『たのしい給食!1~4』 中西明美(2024)
- 『富士山のまりも』 亀田良成(2021)
- 『料理は子どもの遊びです』 ミシェル・オリヴェ(2024)
- 『相撲の神様大関大ノ里ものがたり』 藤本 皓三(2022)
- 『とどけ!ボールつながれ!』 ぼくらの言葉』 村上晃一(2023)
- 『生まれかわるヒロシマの折り鶴』 佐藤真澄(2023)
- 『奴隷制』 キャサリン・チェンバース(2024)

令和6年6月1日
 鶴岡市立図書館
 鶴岡市郷土資料館
 〒997-0036
 鶴岡市家中新町 14-7
 TEL (図)25-2525
 (郷)25-5014
 FAX 25-2526



リードン ヨンデール
 ©Tsuchida Yoshiharu

やまびこ号の次回巡回日は

月 日です



6月の新着案内



リクエスト・予約開始は 6月14日(金) です

◎小説・エッセイ

- 娘が巣立つ朝(伊吹 有喜)
- 密室法典(五十嵐 律人)
- 俺たちの箱根駅伝 上・下(池井戸 潤)
- 刃紋(神山 裕右)
- 斬首の森(澤村 伊智)
- キャント・バイ・ミー・ラブ(小路 幸也)
- 昏色の都(諏訪 哲史)
- 春のとなり(高瀬 乃一)
- グリフィスの傷(千早 茜)
- 対決(月村 了衛)
- 羅刹国通信(津原 泰水)
- ひとつの祖国(貫井 徳郎)
- 香子 5(帚木 蓬生)
- 冷蔵庫のように孤独に(村木 美涼)
- 蠟燭は燃えているか(桃野 雑派)
- 覚悟せよ(矢野 隆)
- 魔女のまなざし(角野 栄子)
- わたしのeyePhone(三宮 麻由子)
- 夏目家のそれから(半藤 末利子)
- 幸せへのセンサー(吉本 ばなな)
- 失踪願望。続(椎名 誠)
- シャドウプレイ(ジョセフ・オコーナー)
- ポケミス読者よ信ずるなかれ
(ダン・マクドーマン)
- ミレニアム7〔上・下〕
(カーリン・スミルノフ)
- 小さくも重要ないくつかの場面
(シルヴィー・ジェルマン)

◎実用書

- 裏切られた未来(川本 裕司)
- 事件報道の裏側(三枝 玄太郎)
- 熊楠さん、世界を歩く。(松居 竜五)
- カレー移民の謎(室橋 裕和)
- 眞贋のはざま(西野 嘉章)
- 労災保険と傷病手当金(田中 実)
- 罪を犯した人々を支える(藤原 正範)
- 現代民俗学入門(島村 恭則)
- 生命はゲルでできている(長田 義仁)
- 動物のひみつ(アシュリー・ウォード)
- 老化は予防できる、治療できる(根来 秀行)
- 脳科学で解く心の病(エリック・R. カンデル)
- 心不全と重症化の予防(小室 一成)
- 命を守る「すい臓がん」の新常識
(花田 敬士)
- 境界知能(古荘 純一)
- 「生きる力を引き出す」住まい(朝尾 浩康)
- 教養としての「半導体」(菊地 正典)
- 新しい石油の地政学(橋爪 吉博)
- 低コスト生活(かぜのたみ)
- 体にやさしいひんやりおやつ(今井 ようこ)
- 志麻さんのレシピノート(タサン志麻)
- SDGsから考える世界の食料問題
(小沼 廣幸)
- エシカルフード(山本 謙治)
- エキゾチックペットの命を守る本
(サニーカミヤ)
- 油絵入門基本から始めよう(鈴木 輝實)
- スイーツ写真の教科書(三矢 健登)
- ヒツジヒツジ(吉田 羊)

◎児童書

- こども哲学(佐藤 邦政)
- みんなそれぞれ心の時間(一川 誠)
- 知らなかった！国旗のひみつ図鑑(苅安 望)
- こども六法(山崎 聡一郎)
- ワニのひみつ(池田 菜津美)
- 神絵師の基本テクニック(高山 瑞穂)
- 都会のトム&ソーヤ 21(はやみね かおる)
- さかのうえのねこ(いとう みく)

◎絵本

- せっかちなハチドリ(安東 みきえ)
- ワンコデパート(牛窪 良太)
- おかねにようかい？(おおの こうへい)
- しごとはどうぐ(三浦 太郎)
- ニコニコハンバーグ(及川 賢治)
- みちくさ(さとう わきこ)

= 今月の誕生鳥 =



ハト



ハト目ハト科の総称。世界中に 320 種以上、日本国内には 9 種存在する。人間との関わりが深く、約 10000 年前から人間と暮らしていたとも言われる。

～ハトの出てくるお話～

・『ぼっぼこうくう』もとやすけいじ／著

・『鳩護』河崎秋子／著

～ハトと人類文化の関わり～

・『鳥を読む』細川博昭／著

新着図書は右記以外にもありますので、お気軽にお声がけください。
新刊は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://lib.city.tsuruoka.yamagata.jp/>

